

2018年 プログラム近況報告

ゴンダール・ズリア地域開発プログラム

 ご支援により、地域の子どもたちが
よりよい環境で育つことができます



ゴンダール・ズリア地域の人々に代わり、感謝申し上げます。
今年の最大の成果は、読書センターの設立により、子どもたちの
読み書きや計算能力が向上したことです。

一方、地域の最大の課題は、安全な水を手に入れることです。
子どもたちのために、たくさんの支援をいただきました
が、まだ安全な水を確保できない子どもたちがいます。これか
らも、皆さまの継続的なご支援を通して、子どもたちの生活が
より良いものになるように、努力していきたいと思えます。



ゴンダール・ズリア地域開発プログラムマネージャー
デレジェ・ミナセ

今年も地域の子どもたちへのご支援をありがとうございます！



チャイルドの絵 「家・木・犬」
(アブラハム、8歳)



チャイルドの絵 「車」
(アブラハム、8歳)



チャイルドの絵 「花」
(メダネ、13歳)

健康状態が改善しました

子どもたちが、病気から守られました。7つの井戸が新たに設置され、水因性の病気から2,100人が守られました。また、安全な水を確保できるようになり、子どもたちが下痢になりにくくなりました。衛生的な生活の仕方について6,750人の子どもたちが学び、手洗いを通じた病気の予防を実践しています。

教育を受けました

より高いレベルの読解力が身に着きました。4,200人以上の子どもたちが、63カ所以上の読書キャンプ*に参加し、国語の読解力テストでは、合格率が71.2%から75.4%に向上しました。

*読書キャンプ: 子どもたちの読み書き能力を伸ばすための課外活動

子どもたちが学校に通えるようになりました。学校の教室が増築され、73人の子どもたちが新たに学校に通えるようになりました。

地域の人々の中で大切に保護されて成長しました

地域の中で、子どもの権利が尊重されるようになりました。1,750人が5つの子どもクラブに参加し、子どもの権利や、児童労働、早婚などの問題について学びました。その結果、51件の女の子を早婚から守ることができました。

価値ある存在として尊重され愛情を受けました

子どもたちは自らの能力を伸ばし、生き生きと成長しています。アフリカ子どもの日のお祝いと、国際女性デーには、400人の子どもたちが演劇や音楽、詩の朗読などを行いました。これらの活動を通して、子どもたちはリーダーシップ、コミュニケーション能力、社会性を身につけています。



ご支援に感謝します

読書キャンプで本を読むのはとても楽しいです。読書キャンプに通うようになって、学校での成績も良くなりました。今では、本をよく読めるようになりました。

テルミウオス君

(10歳、写真右側に立っている男の子)



前は、古くて汚い教室で学んでいましたが、今は新しい校舎で、楽しく勉強しています。新しい教室のおかげで、勉強することが楽しくなりました。

リケトウちゃん

(9歳、写真左端の女の子)



以前は汚い水を遠くから汲んできていましたが、井戸ができたので、家の近くで、安全に飲める水を手に入れられるようになりました。勉強する時間も増え、家族と過ごす時間も増えました。

ティルンゴちゃん

(15歳、写真中央の緑の服を着た女の子)



汚い水を飲んでいたので、昔はぼくも家族もよく病気になっていましたが、今はきれいな水を飲むことができます。ぼくが元気になったので、友だちや家族も喜んでいます。

アダネくん (8歳、写真左)



エチオピアにしか生息していない「ゲラダヒヒ」

🔍 灌がい設備で収穫量が増えました！



アトさん（帽子をかぶっている男性）と子どもたち。支援を通じて畑の灌がい設備が整い、農作物の収入が向上し、家族みんなが十分に食べられるようになりました

「私たちの畑は収穫が少なく、家族はいつもお腹を空かせていました。何カ月も不作で食糧不足が続いた時期があり、少しだけ収穫できた農作物を市場で売っても、赤字が続いていました。その時、私たちは雨期の間だけ耕作していたので、1年のうち8カ月ほどは、休耕状態でした。」と、4人の子どもを持つアトさんは語ります。

“家族も十分に食べられるようになりました”

「ある日、ワールド・ビジョンの灌がい整備と、水資源管理の研修に参加しました。研修後、早速玉ねぎ畑に電動ポンプを設置し、灌がいを始めました。そのおかげで、今では1年に2回収穫ができるようになったのです。収穫高が増えたおかげで、家族も十分に食べられるようになり、市場にもたくさん出荷できるようになりました。農作物を売った収益で家族、特に子どもたちの必要も満たすことができるようになりました」

📞 お問合せ先
 特定非営利活動法人 ワールド・ビジョン・ジャパン
 電話：03-5334-5351（平日9:30～17:00）
 📧 e-mail：dservice@worldvision.or.jp
 ホームページ：www.worldvision.jp

プログラム番号 ETH 182258

エチオピア ゴンダール・ズリア地域開発プログラム (ETH-182258)

2017年度(2016年10月1日-2017年9月30日)

会計報告

活動内容

(単位:円)	
プログラム支援額	
チャイルド・スポンサーシップ当期支援額	65,731,491
前期からの繰越額	-3,674,885
プログラム支援額合計	62,056,606
プログラム支出額	
教育プロジェクト	21,498,354
水衛生プロジェクト	19,407,723
食糧確保プロジェクト	10,983,083
スポンサーシップ・マネジメント・プロジェクト	11,391,585
プログラム支出額合計	63,280,745
次期繰越額	-1,224,139

教育プロジェクト

- 識字教育施設整備および学習支援
- 学校の学習環境の整備
- 教師に対する指導法の研修実施
- 子どものたちのライフスキル研修実施

水衛生プロジェクト

- 浅井戸の建設
- 水管理委員会の能力強化
- 衛生施設の設置および利用促進
- 学校やコミュニティでの水衛生に関する教育

食糧確保プロジェクト

- 農業技術指導による農作物の収穫量の向上と新たな農業・畜産の取組み支援
- 小規模貯蓄グループの設立・研修実施
- 学校・地域の防災力の強化

スポンサーシップ・マネジメント・プロジェクト

- 手紙や成長報告を通じたチャイルドとの交流
- チャイルドの定期的なモニタリング
- 「子どもを中心とした開発」についての啓発活動